

# 2021（令和3）年度 事業計画

社会福祉法人山鳩会  
あきつの園

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）基本方針

①関係機関との連携を取り、利用者を中心とした望む暮らし、安心して働ける暮らしを実現するために課題に取り組みます。

②視野を広げ、変化する福祉施策の動向や制度的な環境変化を常に意識して、情報提供をします。

③内在する能力や潜在的な可能性を引き出し発揮する場を設け、個人として尊重します。

④利用者とのコミュニケーションを円滑にし、プライバシーを確保し、人権侵害を起こさない支援をします。

⑤利用率安定の為、衛生管理ならびに感染症対策を適切に行います。

⑥出来ない事に着目するのではなく、出来ている事、出来る事に着目し、出来る事の範囲を広げ、本人の就労能力を高める支援をします。

⑦広い見解を持ち、地域のさまざまな人たちと連携しながら関わりを持ち、地域貢献、交流を図ります。

### （3）中期目標（令和2年度～令和3年度）

①各職員の役割を理解し、同じ目標を共有するチームワークづくりを再構築します。

②事業所内で抱え込まずに、法人内・市役所・相談支援員・医療機関・関係機関等で支援する体制を作り上げ、利用者支援の仕組みを再構築しながら、法人内施設での日中活動を継続します。

③安定した作業を提供し、平均工賃2万円台の維持を目指します。

④積極的な情報開示、情報発信により、透明性のあるあきつの園を目指します。

## 2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）  
(2) 利用定員 40名（現利用者数：40名）  
(3) 開所年月 平成24年4月（平成30年10月1日全面改修）  
(4) 施設規模  
敷地面積 685.07㎡  
延床面積 518.64㎡  
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上2階地下0階建て）  
賃貸区分 （土地）市より賃貸 （建物）所有

## 3. 職員構成

### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名
支援員（非常勤職員）	8名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	16名

### (2) 嘱託

医師（2回／年）	1名
看護師（0回／年）	0名
理学療法士（6～8回／年）	1名
作業療法士（0回／月）	0名
合 計	2名

## 4. 利用者状況（令和3年4月1日現在）

### (1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合計
愛の手帳	3名	13名	14名	10名	0名	40名
身障手帳	4名（重複）					4名
精神保健手帳	0名					0名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

### (2) 年齢構成（平均年齢 36.5歳）

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男	2名	9名	8名	8名	5名	0名	32名
女	0名	3名	2名	1名	2名	0名	8名
合計	2名	12名	10名	9名	7名	0名	40名

最低年齢 男…18歳 女…23歳 最高年齢 男…59歳 女…59歳

平均年齢 男…36.3歳 女…37.3歳

### (3) 担当福祉事務所

東村山市	東久留米市	足立区	入間市	清瀬市	所沢市	合計
27名	1名	1名	2名	7名	2名	40名

### (4) 障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	4名	6名	12名	2名	1名	15名	40名

## 5. 日課

### (1) 月～金曜日（あきつの園活動予定）

時間	内容
8:25～	登園・職員打ち合わせ
8:45～9:00	朝礼・ウォーキング or 体操
9:00～12:00	作業・ストレッチ（途中10分休憩）
12:00～13:00	昼食・昼休み・個別相談・連絡ノート記入
13:00～15:30	作業・ストレッチ・園内清掃（途中10分休憩）
15:25～15:45	送迎（徒歩）・園内清掃
15:45～	終礼・退園・職員打ち合わせ・他

### (2) 土曜日

8:25～	登園・職員打ち合わせ
8:40～11:15	朝礼・体操・作業・個別相談・連絡ノート記入
11:15～11:30	掃除
11:30～	昼食・終礼・退園・送迎
12:00～	職員打ち合わせ・他

※基本的に作業ですが、状況に応じてレクリエーション行事を行います。

## 6. 重点目標

### (1) 健康・衛生

- ①感染症予防対策として、徹底した手洗い、手指消毒と検温、施設内消毒、車両消毒、換気を行います。日々の利用者の健康状態に気を配り、体調不良時は、保護者、医療機関等と連携し迅速に対応します。生活リズムを整え、規則正しい生活を送ることの大切さを周知します。
- ②健康診断・婦人科検診・予防接種・歯科健診を年1回、体重・体脂肪測定等を毎月行い、家庭やGHに情報を提供します。家庭環境を考慮して、歯科通院、耳鼻科通院（実費負担）を行います。
- ③朝の体操、週1回のウォーキング、ストレッチを実施し、身体を動かせる機会を提供し

ます。また、個別支援計画に基づき理学療法士が計画した運動プログラムを実施します。

- ④常時服薬している方の服薬管理を徹底します。災害時用の服薬（3日分）を事業所に保管し、定期的な入れ替えを行います。

## (2) 家庭・地域生活

- ①ヘルパーの活用、短期入所の利用等、市役所・相談支援事業所等と連携し、福祉サービスの情報提供を行い、選択肢を広げる取り組みをします。
- ②衣類・日常生活用品の買い物、散髪等、全員対象ではなく個別のニーズに応じて実施し、実生活に取り入れられるように支援します。

## (3) 作業・係活動

- ①作業マニュアルを定期的に見直し周知します。利用者、職員が全ての作業に関わることで効果的に作業を進めます。また、経費を出来る限り抑えることで、収益増に結び付けます。
- ②契約業者の信頼を獲得し安定した作業提供を行うと共に、新規作業（室内作業、回収作業増加）を検討し、平均工賃2万円を維持します。また、個別のニーズや特性に応じて、小集団での作業を構築します。
- ③目標を設定し、達成感や充実感、喜びが得られるように支援します。本人の強みに着目することで潜在能力を引き出し、作業能力の向上を図ります。
- ④係活動（清掃、洗濯、配膳等）を通じて、施設内の衛生的な環境を保ち、自立に向けて日常生活技術の獲得も目指します。
- ⑤労働災害や車両事故等の未然防止と再発防止に努めます。

### 作業種目

種目	主な委託・販売先など
木工	国立科学博物館、正福寺、(財)トトロのふるさと基金、市内イベント販売 KURUMIRU他
清掃	東村山中央公園、西武・武蔵野パートナーズ、佛眼寺、宝泉寺、市内公園 わかばクリニック
受注	(有)鈴木紙工等
古紙回収	(株)三栄サービス
他	チラシ配布、バザー、ポスティング、全生園除草、片付け及び処理等
パート	(株)いなげや、白十字ホーム、万寿園

## (4) 就労支援

- ①個別支援計画に基づき、パート勤務を希望している方へ就労支援を行います。
- ②就労意欲の維持、向上を図り、就労および生活に係る支援をします。
- ③トラブル等に迅速に対応し解決策を見だし、パート勤務が継続出来るようにサポートします。

## (5) 昼食

- ①清潔で衛生的な環境整備を行います。
- ②食べる楽しみを通して仕事をする生きがいに繋がります。
- ③ソフト食や刻み食等、利用者の健康状態に合わせたメニューを可能な限り提供します。
- ④四季の移り変わりを感じていただけるように、旬の食材を使った行事食や郷土料理、世界の料理やリクレストメニューを用意し、食べる楽しみを感じてもらいます。

栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
					B1	B2	C
679Kal	24.4g	96.2g	19.6g	97mg	0.36mg	0.32mg	30mg

(6) 自治会活動

- ①利用者の意見を尊重し、個々に無理の無い範囲で自己実現を目指します。
- ②朝礼、終礼等を活用しながら、個々の意見を引き出し自主的な活動をサポートします。

(7) 行事

①クラブ活動

種 目	主な活動場所
ボウリング	ボウリング場で年に1回開催
創作活動	園内及び、ひなたの道B型と合同開催

※創作活動は、他の行事と調整して年に数回開催します。

②年間行事予定

	内 容
4月	入所式、花見、みどりの祭典（準備・販売）地域行事
5月	ふるさとカーニバル地域行事
6月	菖蒲祭り地域行事
7月	グループ外出（6月～11月予定）
8月	暑気払い、バザー（保護者・幼児室ポップ参加）、夏期休暇
9月	コロニー祭地域行事
10月	白十字ホームフリーマーケット地域行事
11月	大運動会（保護者参加）、地藏祭り、産業祭地域行事
12月	施設祭（保護者・幼児室ポップ参加）クリスマス会（幼児室ポップ参加） 冬期休暇
1月	あきつの園新年会（幼児室ポップ参加）、成人を祝う会（保護者参加）
2月	節分豆まき（幼児室ポップ参加）
3月	納会（保護者参加）

※宿泊旅行、バスハイクについては、状況を見て検討していきます。グループ外出については、希望する方に実費で開催します。感染症の状況により内容が変更・延期・中止になる可能性があります。

（保護者参加）御家族・寮関係の方が参加いただける行事

（幼児室ポップ参加）幼児室ポップと合同行事

7. 防災訓練

- ①災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき、月1回の防災訓練を行う。

訓練項目	回数
園内避難訓練（火災・地震）	12回/年
消防署立ち合い初期消火・避難訓練	1回/年
警察署による講話	1回/年

施設内災害教育	1回／年
---------	------

- ②多機能事業所の特性を生かし、幼児室ポッポとの年数回の合同避難訓練の実施、避難場所に指定されている所へ移動訓練も行います。
- ③施設内での炊き出し訓練の実施。
- ④救急救命士による講習会・防災備蓄品の確保をします。
- ⑤非常用の薬、処方箋、緊急連絡等の準備と管理を行います。

## 8. 地域との交流

- ①地域の清掃活動、回収、行事への参加等を通じて、地域住民の方々と日常的に関わりを持てる機会を意識的に作ります。また、あきつの園が中心となり地域住民と一緒に地域清掃を行うイベントを企画、運営し、地域に貢献します。
- ②市内小中学校への訪問活動、事業所の作業体験、ホームページ・フェイスブック・インスタグラム・地域版の広報誌を活用し、事業所の活動を理解してもらう取り組みを行います。
- ③地域の自治会と協力しながら、地域活動のお手伝いや備品の貸し出しを行い、身近な地域の相談窓口としても活用してもらう体制を整えます。

## 9. 実習生の受け入れ（利用者・職員）

- ①地域の支援学校等より実習を受け入れ、将来の就労の場の選択肢となるように支援します。学校からのアセスメントの状況を共有し、作業環境にも配慮します。
- ②市役所、社会福祉協議会等と連携し、課題を抱え、福祉サービスの活用に関心のない在宅者等にも働きかけ、社会生活を送るための動機付けの機会を提供します。可能な限り事業所の通所利用を進めます。
- ③教員志望や社会福祉士を目指す学生などの実習を受け入れ、福祉の人材育成にも貢献します。
- ④ボランティア、中学校への学ぶ会の職員の派遣、小学生の体験授業の一環を担います。

## 10. 保護者会、親の会との連携

- ①支援の充実を図るため、家族、親の会の方との情報交換を密に行います。
- ②月1回の全体保護者会と、年1回の保護者との個別面談を開催します。
- ③講座などを組み入れ保護者の方への情報提供や気分転換の場を提供します。
- ④家族で参加できる行事を行い、交流の場とします。
- ⑤あきつの園便りを月1回配布し、園の活動状況を把握していただきます。

## 11. 職員研修

- ①一社会人としての知識・情報を得るため、他業種の研修や見学、交流などを行います。
- ②研修の内容について、職員間で必要な情報を共有することで、職員全体の支援力向上を図ります。
- ③虐待防止を徹底し、全職員を対象に研修を行います。
- ④研修予定  
障害者虐待防止、権利擁護研修、社会福祉従事者人権研修Ⅰ・Ⅱ、サービス管理責任者・更新研修、法人内研修部会の定期的な開催（年2回）、初任者・中堅・上級職員研修、災害教育研修等

## 12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回／月	施設内活動全般
評価会議	1回／月	利用者の生産性・工賃等の見直し等
生産活動会議	1回／月	健康・衛生・地域・家庭生活・就労等
ケース会議	1回／月	利用者一人一人の個別の会議・月に3名
厨房会議	1回／月	なごみの里・東京天竜との合同会議
研修報告会	随時	個別参加の研修報告
幼児室ポップ合同会議	随時	事業経過報告・他

※その他必要に応じて開催する

### 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

・それぞれに規定を置き、利用者の権利を守り、満足の向上を図ります。

#### (1) 苦情解決

・利用者からの苦情解決実施要綱に基づき、利用者の満足感の向上を図り適切な対応且つ真摯に受け止め、密室化せず円滑・円満な解決策を見だし再発防止に努めます。

#### (2) 個人情報保護

・個人情報保護規定に基づき、利用者から調査を行い誓約書を頂き、個人情報に関する事は慎重に取り扱い、個人の権利利益を保護し、データの管理を適切且つ安全に行います。

#### (3) 権利擁護

・利用者の人権を守り法人内の研修部会を通し自主性・主体性を尊重した支援を行います。

#### (4) セクシャルハラスメント防止

・施設職員を男女1名ずつ配置し、防止・対応にあたります。

#### 苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	徳田 文雄	042-392-4800
担当者	黒須 彩子	同上
第三者委員	江幡 房枝（民生委員）	同上

\* 第三者委員・令和2年4月1日～令和4年3月31日迄

#### セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	徳田 文雄	042-392-4800
担当者（男性）	大竹 正史	同上
担当者（女性）	鈴木 祥奈	同上

#### 虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	黒須 彩子	042-392-4800
担当者	小林 祐貴	同上